

神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

第 265 号

平成 27 年 1 月 28 日発行
病原体検出は平成 26 年 11 月分

表 1 病原体検出状況 (保健所等別) —平成 26 年 11 月

		感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査												病原体定数※1				その他の医療機関	合 計
		平塚保健福祉事務所	秦野センター	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所足柄上センター	茅ヶ崎保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所大和センター	県域外発生関連調査	横須賀市保健所	藤沢市保健所	計	小児科	インフルエンザ	眼科	基幹	
病原細菌※2	腸管出血性大腸菌 (EHEC)					4								4					4
	腸管凝集性大腸菌 (EAggEC)												1	1					1
	その他の大腸菌※3												18	18	3				21
	サルモネラ 07群											1		1					1
	カンピロバクター ジェジュニ												16	16	1				17
	赤痢菌 (S.sonnei)								1(1)					1(1)					1(1)
	A群溶血レンサ球菌														8				8
	計					4			1(1)			1	35	41(1)	12				53(1)
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH3	1	3						3			6	2	15	10	2			27
	R S														2				2
	コクサッキー A8														1				1
	コクサッキー A10														2				2
	コクサッキー A16														1				1
	麻疹	1					1							2					2
	アデノ 2														1				1
	アデノ 3														1				1
	ノロ										9	24	4	37	3				40
	サポ														2				2
	オリエンチア ツツガムシ		2											2					2
	計	2	5				1		3	1(1)	9	31	41	97(1)	35	2			81
合 計		2	5			4	1		3	1(1)	9	31	41	97(1)	35	2			134(1)

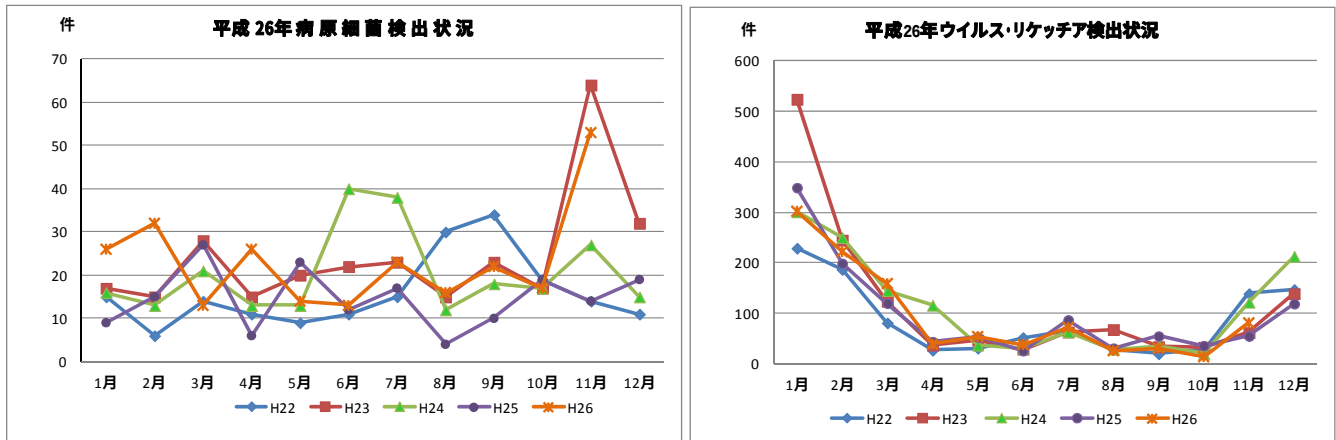
※1：検査検体数および検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。

※2：海外渡航者数は（内数）として記載

※3：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

<検出状況>

○ 11月の病原体検出数は合計134件、細菌は53件、ウイルス・リケッチアは81件であった。



- 感染症および食中毒発生に伴う行政検査等では、細菌が41件、ウイルスが56件検出された。
- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が12件、ウイルスが23件、インフルエンザ定点からウイルスが2件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別) —平成 26 年 11 月

	感 染 症															食 中 毒	有 症 情	（ 依 保 菌 者 類 者 検 査 検 ） ※ 1 査	合 計
	コ	細	腸	パ	腸	A	感	マ	百	細	菌	ペ	レ	淋	そ				
	ラ	菌	チ	ラ	管	群	染	イ	日	菌	血	ニ	ジ	菌	の				
		性	フ	フ	出	溶	性	コ	咳	性	血	シ	オ	感	他				
		赤			血	血	性	プ	マ	腸	症	リ	ネ	染					
		痢	ス	ス	性	性	性	ラ	肺	炎	症	耐		症					
					性	性	性	ズ	炎	咽	症	性		症					
					大	レ	胃	マ		炎	症	肺		症					
					菌	サ	腸	肺		炎	症	炎		症					
					感	球	腸	肺		炎	症	感		症					
					染	菌	腸	肺		炎	症	染		症					
					症	咽	炎	炎		炎	症	症		症					
					症	頭	炎	炎		炎	症	症		症					
検 査 検 体 数		3	1		12	8	10	1								8	77	1848	1968
腸管出血性大腸菌(EHEC)					4														4
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)																	1		1
その他の大腸菌 ※2							3										18		21
サルモネラ O7群																		1	1
カンピロバクター ジェジュニ							1										16		17
赤痢菌 (Shigella sonnei)		1(1)																	1(1)
A群溶血レンサ球菌						8													8
計		1(1)			4	8	4										35	1	53(1)

※1：検査検体数および検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。

海外渡航者数は（内数）として記載

※2：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

- 海外渡航者（モロッコ）からの細菌性赤痢患者届出に伴う同行者の検査で、3 検体中 1 検体から赤痢菌（*Shigella sonnei*）が検出された。
- 腸管出血性大腸菌感染症患者届出に伴う検査で、12 検体中 1 事例 4 検体から腸管出血性大腸菌が検出された。血清型は O26（VT1）が 4 検体であった。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 8 検体中 8 検体から、A 群溶血レンサ球菌が分離培養によって検出された。血清型は T1 が 1 検体、T4 が 2 検体、T12 が 2 検体、TB3264 が 3 検体であった。
- 感染性胃腸炎患者 10 検体中 3 検体から、その他の大腸菌が検出された。血清型は O27 が 1 検体、O44 が 1 検体、O166 が 1 検体であった。
- 有症苦情 77 検体中 1 事例から腸管凝集性大腸菌が 1 検体、その他の大腸菌が 13 検体、カンピロバクター ジェジュニが 11 検体、その他の大腸菌とカンピロバクター ジェジュニの同時検出が 5 検体であった。
- 依頼検査 1 検体からサルモネラ O7 群（*S. Infantis*）が検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別) —平成26年11月

	11月	12月	平成25年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	平成26年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)			23			1			5	3	2	7		4	22
毒素原性大腸菌(ETEC)			3(2)		12						5				17
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)			1		1					1	1			1	4
その他の大腸菌※	3	3	21		4	3	3	2	2	1		1		21	37
サルモネラ O4群			5		1										1
サルモネラ O7群			3								1			1	2
サルモネラ O8群			1							2					2
サルモネラ O9群	1		1								2				2
サルモネラ O3,10群				1											1
サルモネラ 群不明	1		1												
腸炎ビブリオ			1												
ビブリオ フルビアリス			1												
エロモナス ハイドロフィラ			1												
エロモナス キャピエ						1									1
カンピロバクター ジェジュニ	4	4	32	2	1	1	7	4	3	5	1	12	13	17	66
カンピロバクター コリ		2	2					1		2					3
黄色ブドウ球菌		1	8				1								1
ウエルシュ菌			16	13			1								14
セレウス菌			1												
赤痢菌 (<i>S.sonnei</i>)			1											1(1)	1(1)
A群溶血レンサ球菌	2	8	39	9	11	3	10	6		4	3	2	3	8	59
レンサ球菌 その他			1		1										1
肺炎球菌		1	3				1			1					2
マイコプラズマ ニューモニエ	3		10	1	1	1	3	1		2	1		1		11
レジオネラ ニューモフィラ						3			2	2					7
その他の細菌									1						1
合 計	14	19	175(2)	26	32	13	26	14	13	23	16	22	17	53(1)	255(1)

※その他の大腸菌：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

海外渡航者数は（内数）として記載

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別) —平成 26 年 11 月

	ウエストナイル熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	急性脳炎	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	風しん	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	インフルエンザ様	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	その他の	(食中毒を含む)様	合計
検査検体数		2	1			2	3	23	4		3	5	2	35				147	227
インフルエンザ AH3														27					27
R S						2													2
コクサッキー A8											1								1
コクサッキー A10											2								2
コクサッキー A16									1										1
麻疹												2							2
アデノ 2							1												1
アデノ 3							1												1
ノロ								5										35	40
サポ								2											2
オリエンチア ツツガムシ		2																	2
計		2				2	2	7	1		3	2		27				35	81

検査検体数および検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。

- つつが虫病疑い患者 2 例中 2 例からオリエンチア ツツガムシが検出された。
- RS ウイルス感染症疑い患者 2 例中 2 例から RS ウイルスが検出された。
- 咽頭結膜熱患者 3 例中 2 例からアデノウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 2 型が 1 例、アデノウイルス 3 型が 1 例であった。
- 感染性胃腸炎患者 20 例中 5 例から下痢症の原因となるウイルスが検出された。その内訳は、ノロウイルスが 3 例、サポウイルスが 2 例であった。また集団感染性胃腸炎が 1 事例あり、便 3 検体について検査を実施したところ、2 検体からノロウイルスが検出された。
- 手足口病患者 4 例中 1 例からコクサッキーウイルス A16 型が検出された。
- ヘルパンギーナ患者 3 例中 3 例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A8 型が 1 例、コクサッキーウイルス A10 型が 2 例であった。
- 麻疹疑い患者 5 例（12 検体）中 2 例（5 検体）から麻疹ウイルスが検出された。
- インフルエンザ患者 15 例中 12 例からインフルエンザウイルス AH3 型が検出された。また集団かぜ 5 事例 20 検体について検査を行ったところ、5 事例 15 検体からインフルエンザウイルス AH3 型が検出された。
- 食中毒様胃腸炎の発生は、9 事例（県域事例 3 例、関連調査 6 事例）で、便 147 検体について検査を実施したところ、4 事例 35 検体からノロウイルスが検出された。

表5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)―平成26年11月

	11月	12月	平成25年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	平成26年累計
インフルエンザ AH1pdm09	2	4	17	106	78	17						4			205
インフルエンザ AH3	6	10	383	29	12	7		5	1	1	1	5	3	27	91
インフルエンザ B	3	8	89	75	88	71	7								241
パラインフルエンザ 3			1												
R S	2	1	7										3	2	5
コクサッキー A2			1						1						1
コクサッキー A4			1						1	28	5	3			37
コクサッキー A5			3							1	1	1			3
コクサッキー A6	1		82							3					3
コクサッキー A8														1	1
コクサッキー A9			1												
コクサッキー A10			1		1							2	2	2	7
コクサッキー A12			1												
コクサッキー A16	1	3	16									5	1	1	7
コクサッキー B1			2												
コクサッキー B3			4												
コクサッキー B4	1		4										2		2
コクサッキー B5			2												
エコー 7			4												
エコー 16												1			1
エコー 18			1												
エコー 30												1			1
エンテロ 68			1												
エンテロ 71	1		27				1								1
A型肝炎						2									2
パレコ 1										1					1
パレコ 3									1	5	6	1	1		14
ライノ	3		12						1	3					4
ムンプス		1	7			1	1	2	2	2	2	1			11
麻疹		2	4	1	1	2		5	5	19	5			2	40
風疹			42		1	1									2
アデノ 1		2	4			1	2	3	2	2					10
アデノ 2	1		13	1	1		1	1	3					1	8
アデノ 3	3	1	8		2	2		1	2	3	2	1	1	1	15
アデノ 4		2	9	1					1						2
アデノ 5			4					1							1
アデノ 6									1						1
アデノ 19			1							1					1
アデノ 37										1					1
アデノ 56			1												
アデノ(型未決定)			3					2	1			3			6
単純ヘルペス 1			3												
単純ヘルペス 2			1												
サイトメガロ			1									1			1
E B									1						1
ロタ			12			1				1					2
ノロ	24	77	344	89	35	52	25	24	9		4			40	278
サボ	1	7	46			1		7	2	1				2	13
アストロ			2		3	1	2	3	4				1		14
デング			1									2			2
オリエンチア ツツガムシ	6		7											2	2
合 計	55	118	1173	302	222	159	39	54	38	72	26	31	14	81	1038

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成 26 年 11 月

(神奈川県衛生研究所検出)

	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	11月			11月累計			11月				11月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水 ^{※1}	浴槽水等	食中毒等	その他	海水 ^{※1}	浴槽水等	食中毒等	その他
検 査 検 体 数		64		14	644	8		6	5		56	8	88	11
毒素原性大腸菌(ETEC)														
サルモネラ 04群														
サルモネラ 07群														
サルモネラ 08群														
サルモネラ 09群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター・ジェジュニ														
カンピロバクター・コリ														
カンピロバクター・ジェジュニ／コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ・ニューモフィラ 1群														
レジオネラ・ニューモフィラ 2群														
レジオネラ・ニューモフィラ 3群								1				1		
レジオネラ・ニューモフィラ 4群														
レジオネラ・ニューモフィラ 5群														
レジオネラ・ニューモフィラ 6群														
レジオネラ・ニューモフィラ 7群														
レジオネラ・ニューモフィラ 8群														
レジオネラ・ニューモフィラ 9群														
レジオネラ・ニューモフィラ 10群														
レジオネラ・ニューモフィラ 11群														
レジオネラ・ニューモフィラ 12群														
レジオネラ・ニューモフィラ UT														
レジオネラ・ゴルマニイ														
計								1				1		

※1：河川水を含む。

○ 浴槽水 6 検体中 1 検体からレジオネラ・ニューモフィラ 3 群が検出された。